

# 第1学年2組 生活科学学習指導案

1 単元名 げんきな おはなを そだてよう

2 単元について

(1) 児童の実態について

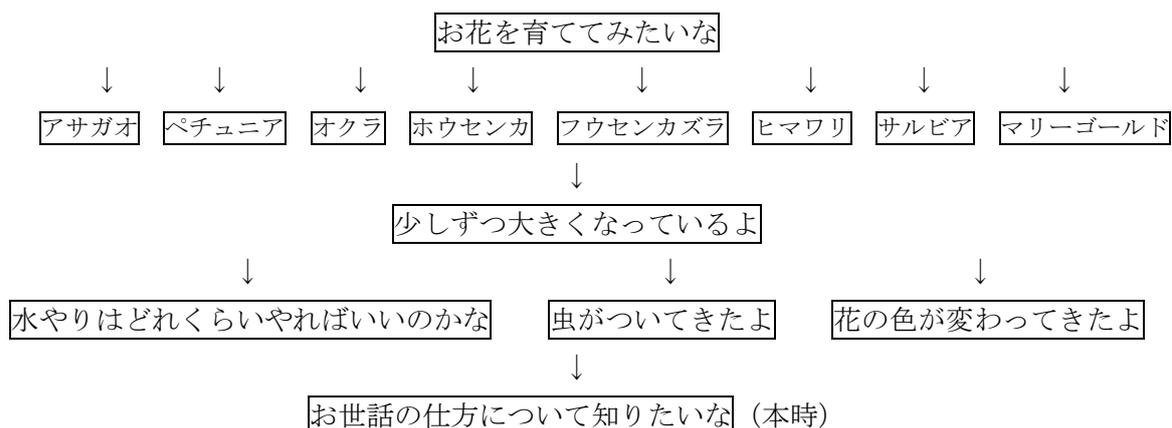
本学級の児童は、自分が育てている花に非常に興味、関心が強く、毎日水をあげたり、様子を頻繁に見に行ったりしている。また、前時には観察を通して、虫がついていることや、水やりをどれくらい行えばよいかといったことに疑問を抱き、友達や教師に「虫がついているけどつぶしていいの」など世話の方法についての問いかけ、考える様子が見られる。

(2) 単元設定の趣旨と構成上の配慮

本単元は、小学校指導要領解説生活編の内容（7）を受けて設定したものである。ここでは、児童が自分の手で植物の世話をすることを通して、身近な植物に興味・関心をもち、その成長の様子に気が付き、大切に育てることができるようにすることがねらいである。

単元を構成するに当たっては、児童それぞれが世話の仕方や、成長している過程を観察して気が付いたことを課題として挙げ、友達と一緒に解決方法を考えていくようにする。そのために、①自分が今まで栽培したことのない花を栽培し、違う花を育てている友達とも協力して活動すること。②自分の花について友達と伝え合う活動を単元全体の中に組み込んでいくこと。この2点に配慮しながら進めていくようにする。自分とは違った花を育てている友達とも関わることで、それぞれの花の違いに気が付き、自分の花のよさや友達の花のよさ、共通点や相違点を発見しやすくなると考える。また、友達の成長の様子や世話の仕方を見ることで、そのよさを自分自身にも取り入れることができると考える。

(3) 児童の意識



3 単元の目標

花を育てることに興味をもち、育てている花の世話をしたり、観察したりして、その変化や成長の様子、上手に世話ができるようになった自分の成長に気づき、花を大事に育てることができるようにする。

4 単元の指導計画（20時間扱い）

- (1) ぼく・わたしの〇〇をそだてよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5時間
- (2) はなの せわを しよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5時間（本時2／5時）
- (3) はなの せわを ふりかえろう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5時間

5 本時の学習指導（第2次 本時3／10時）

(1) 目標

自分の花の観察を通して、葉っぱの色が変わっていたり、虫がついていたりしている花の様子に気が付き、これからの花の世話の仕方について考えることができるようにする。

(2) 展開

児童の活動・意識	評価（●）と支援（○）	準備	時間
<p>1 前時の振り返りを行い、花の様子について気が付いたことや世話の仕方で困ったことを挙げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉っぱに虫がついていました。</li> <li>・葉っぱの色が変わっています。</li> <li>・水やりはどれくらいやればいいのか。</li> </ul>	<p>○世話の仕方で困っていること、知らないことがあることに気付くことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水をあげる量は知っているか。</li> <li>・1日何回水やりをすればいいか。</li> <li>・虫はどうしているか。</li> <li>・育てている花以外の草はどうすればいいか。</li> </ul> <p>○めあてや考えることを板書し、確認できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察ノート</li> </ul>	<p>5'</p>
<p>2 世話をしに行き、世話の仕方はどうすればよいか考えてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虫はつぶしちゃう。</li> <li>・水は土がびしゃびしゃにならないようにあげよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●花の世話の仕方について、どのように工夫すればよいか考えている。</li> <li>○世話の仕方が思い浮かばない児童には、水をあげるときはどうしているかなど、世話の工夫に気付くことができるような対話をする。</li> <li>○普段どのようにお世話をしているか聞き、それでよいか問いかけ、考えを深められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察ノート</li> <li>・鉛筆</li> <li>・消しゴム</li> <li>・クリップボード</li> </ul>	<p>30'</p>
<p>3 世話の仕方について考えたことを話しあい、振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●これからの花の世話の仕方について、自分なりに考え、工夫しようとしている。</li> <li>○児童が発表して内容を、板書し本時の学習内容を振り返りやすくする。</li> <li>○次回の授業内容を伝える。</li> </ul>		<p>10'</p>

## 6 板書計画

はなの おせわについて かんがえよう

- みずやり→りょう、かいすう。
- むし→たいじのしかた。
- ざっそう→ぬきかた。
- はっぱの いろが かわっている。  
→どうしてかわってしまったか。
- 1日1回（2回）あげる。
- びしゃびしゃにしない。
- からからになったらあげる。
- てでつぶす。
- はっぱでとる。
- ねっこからとる。
- はっぱをとる。

7 備考 在籍児童数 35名